

アジア政経学会 2011年度第4回理事会 議事録

1. 日時 2011年9月3日(土) 15:00~17:40
2. 会場 東京大学(本郷キャンパス) 東洋文化研究所 3階・第一会議室
3. 理事総数 24名
4. 出席者 11名(浅野、大橋、梶谷、金子、園田、高橋、高原、竹中、谷垣、田村、山本)
5. 委任状提出 6名(木曾、佐藤、澤田、玉田、松田、丸川)
6. 出席者合計 17名
7. 議長 高原理事長
8. 議事

(ア) 定刻に、高原理事長が議長席に着き、開会を宣言。総務担当・園田理事より本日の出席者が17名(委任状により表決者を含む)にて、定足数12名以上を満たしているため、本理事会は有効に成立している旨の報告があった。引き続き、本理事会の議事録署名人として園田氏、金子氏の2名を指名し、両氏はこれを受諾した。その後直ちに議案の審議に入った。

(イ) 前回(2011年7月2日)理事会議事録の確認を行った。

議案1 全国大会(同志社大学)の準備状況について

浅野理事(大会実行委員長)より、会場・経費などの準備状況が報告された。次に竹中理事(研究担当)より、大会プログラム案など調整を含み、最終段階であることが説明され了承された。

議案2 公益法人制度改革について

高橋理事(公益法人制度改革担当)より、新定款案の作成について8月20日の内閣府との面談の結果を踏まえて、公認会計事務所タックスアイズと内容の最終検討をすることが報告され、一部文言を修正したのち、これを新しい定款とすることが決定された。また、今後の申請手続きについてタックスアイズと内容を詰めていくことが確認され、了承された。

なお、新定款に移行するにあたり、最初の評議員の選任の際、以下のようなプロセスを経ることが決議・確認された。

- (1) 最初の評議員の選任は、当法人に評議員選定委員会を設置して、当該委員会において行う。
- (2) 評議員選定委員会は、現行寄付行為上の評議員2名、監事1名、次項の定めに基づいて選任された外部委員2名の合計5名で構成する。

- (3) 評議員選定委員会の外部委員は、次のいずれにも該当しない者を理事会において選任する。
- (3-1) この法人又は関連団体（主要な取引先及び重要な利害関係を有する団体を含む。）の業務を執行する者又は使用人。
 - (3-2) 過去に前号に規定する者となったことがある者。
 - (3-3) (3-1)及び(3-2)に該当する者の配偶者、三親等内の親族、使用人（過去に使用人となった者も含む。）
- (4) 評議員選定委員会に提出する評議員候補者は、理事会又は現行寄付行為上の評議員会がそれぞれ推薦することができる。評議員選定委員会の運営についての詳細は、理事会において定める。
- (5) 評議員選定委員会に評議員候補者を推薦する場合には、次に掲げる事項のほか、当該候補者を評議員として適任と判断した理由を委員に説明しなければならない。
- (5-1) 当該候補者の経歴
 - (5-2) 当該候補者を候補者とした理由
 - (5-3) 当該候補者と当該法人及び役員等（理事、監事及び現行寄付行為上の評議員）との関係
 - (5-4) 当該候補者の兼職状況
- (6) 評議員選定委員会の決議は、委員の過半数が出席し、その過半数をもって行う。ただし、外部委員の1名以上が出席し、かつ、外部委員の1名以上が賛成することを要する。

議案3 評議員改選開票結果について

園田理事（総務担当）より、投票の集計結果について以下の説明が行われた。8月25日から投票用紙の郵送を開始し、8月26日に投票を締切り。8月29日、東京大学（本郷キャンパス）東洋文化研究所において、高原理事長を開票立会人にて、計5名で開票作業を行った。選挙人数642名、被選挙人候補者数592名、投票総数220票、有効投票数208票、無効票12票、投票率は34.2%。そのうち、5票以上獲得の被選挙人をリストアップした。

高原理事長より、年齢配分、ジェンダーや専門性のバランス、地域配分のバランスおよび学会に対する貢献度も考慮に入れて評議員候補者を選出するという基本方針が示された。また評議員候補者の辞退を念頭において、次点候補を決定し順位付けを行うとの説明があった。

その基本方針を踏まえ、高原理事長より評議員候補者44名と次点5名の原案が提示され、了承された。

議案4 会員名簿作成について

園田理事（総務担当）より、スケジュール通り進んでいることが報告された。

議案5 『アジア研究』の編集状況について

大橋理事（編集担当）より、第57巻第1巻は8月に発行され配送準備であることが報告された。第57巻第2号は本年度西日本大会シンポジウムを掲載することが報告され、最終段階であることが報告された。第57巻第3号および第57巻第4号は発行に向け準備中であることが報告された。

議案6 ニュースレターの編集状況について

本日欠席の丸川理事（ニュースレター担当）の代わりに、園田理事（総務担当）より、現在36号は最終段階であることが報告された。

議案7 ホームページの運営について

本日欠席の澤田理事（ホームページ担当）の代わりに、園田理事（総務担当）より、何事もなく平常に作動していることが報告された。

議案8 優秀論文賞について

本日欠席の深川理事（学会賞担当）の代わりに、園田理事（総務担当）より、現在選考中であり、最終的に持ち回り会議によって決定されることが報告された。

議案9 定例研究会実施について

金子理事（副理事長・研究会担当）より、第6回定例研究会が2011年9月3日（土）東京大学（本郷キャンパス）東洋文化研究所3階・第一会議室にて13時30分から開催され、学会理事、一般会員を前に1名の報告がされたことが報告された。

報告者：張 雪斌（同志社大学法学研究科政治学専攻博士課程）

題目：対外政策におけるパブリック・ディプロマシーの役割とその限界

コメンテーター：青山瑠妙（早稲田大学）

議案10 入・退会者について

園田理事（総務担当）より、入会申請者4名、再入会申請1名、退会者4名、逝去なし、休会者2名の報告がされた。

<入会者> 江藤賢一、齋藤純、宮塚寿美子、木村真希子

<再入会者> 金炫成

<退会者>服部民夫、劉仙姫、山腰敏寛、小倉清子

<逝去>なし

<休会者>藤倉哲郎、許海珠

◆その他の議案

園田理事（総務担当）より、日本現代中国学会より2012年度全国大会の開催日程が決定されたことが報告された。

次回理事会は10月15日（土）12時半から、同志社大学にて開催予定。

以上

高原理事長が午後5時40分、閉会を宣言して審議を終了した。

以上の議決を明確にするために、議長及び議事録署名人は次の通り著名、押印する。

平成23年9月3日

特例財団法人アジア政経学会

議長

高原明生



議事録署名人

金子芳樹



議事録署名人

岡田茂人

